

テーマ：子どもとの接し方 ～さて、あなたなら？～

ねらい

子育ては日常の営みなので、忙しさにかまけて大事なことを見過ごしてしまいがちです。発達に応じた子育ての場面を想定し、親のあり方を一緒に考えていきます。

時間	主な活動	留意点
2	<p>【はじめに】</p> <p>子育てに「困った状況」はつきもの。日常はゆとりがなくて、つい安易に対応してしまいます。そこで、少し余裕をもって考えてみましょう。すでに経験された方がいらっしやれば経験談も共有できるといいですね。答えのない世界で、いろいろな子育てのあり方を想像してみましょう。</p>	
8	<p>【アイスブレイク（例）】 <u>準備物：新聞紙</u></p> <p>①4人グループ（G）に分かれる。 ②新聞紙を1枚ずつ持ち、それを2枚に破り隣のGと交換。4枚に破り隣のGと交換し、パズルの要領で再現。8枚に破り隣のGと交換、そして再現。最後16枚に破りシャッフルしたところで、自分のGで再現する。</p>	<p>①なるべく新しい組合せで。 ②隣に渡すときにシャッフルして競争意識を煽りましょう。最後の「落ち」を十分意識しましょう。</p>
10 20 10	<p>【アクティビティ】 <u>準備物：ワークシート</u></p> <p>①ワークシートを使用して、経験の振り返りや望ましい対応について3場面で記述する。 ②グループ内で記述内容を1場面ずつ順番に発表する。1場面ごとに意見交換し、最も共感できる対応を選ぶ。 ③話し合いの内容と全体に紹介したい対応について要点を全体に発表する。</p>	<p>①シートを読み上げて、それぞれの経験や望ましい対応を書き出します。 ②日常の振り返りや意見交流が大切です。上手に対応している親もいるはずです。参考にしましょう。 ③せっかくの成果を全体に伝えましょう。</p>
8	<p>【ふりかえり】</p> <p>①今日のワークショップで感じたこと、気づいたことをグループ内で発表し、共有する。</p>	<p>①素直な自分の気持ちを表現してもらいましょう。</p>
2	<p>【まとめ】</p> <p>今日は、保護者のみなさんにこれから遭遇するかも知れない場面で、子どもとどう接するかについて思いを馳せていただきました。実際の際は、感情の方が先に立つかも知れませんが、こうしてあらかじめ考えておくとも多少なりとも冷静な接し方につながるかも知れません。子どもとのよりよい関わりを意識するようにしましょう。</p>	